

令和2年 久慈川のアユ解禁日調査の状況

茨城県水産試験場内水面支場
内水面資源部 発行

6月1日(月)に茨城県内の主な河川でアユ釣りが解禁となりました。久慈川において、解禁日の釣り客等の状況を調査しましたので、その結果をお知らせします。

当日は曇り～小雨で、やや肌寒かったものの、川の水量は程よく、濁りはほぼありませんでした。水温は仲之関橋の釣り場(県境付近)で16.9℃(午前6時)、新昭和橋付近の釣り場で18.2℃(午前11時)でした。

県境から新昭和橋付近までのアユ釣り場で数えた釣り客数は、合計で121名となりました。

釣果については、漁協の監視員からの聞き取りによると、午後2時前後までで最も多く釣った人で21尾とのことでした。

水産試験場の現地確認および釣り人からの聞き取りによれば、釣れたアユの大きさ(全長)は12～18cm程度の中に、大きいものでは20cm以上も混じっておりました。

これからのアユの成長とともに、夏の本格的な季節に向けて良い釣果が続くことを期待します。

調査日 令和2年6月1日(月)

